

曲 辰 学 ほ

牛からとれた牛乳を加工した食べ物などを置いたり、季節の花を使った生花を飾れる棚



夜に廊下を照らしていく竹のライト

藁葺き屋根を用いて稲の部分も余すことなく使う

対角線に高低差のある窓を設置することで風の通り道ができる。

部屋を換気したり、風を感じて涼くなる。

廊下をガラス張りにしたことでご飯を食べるときには太陽の光が届く

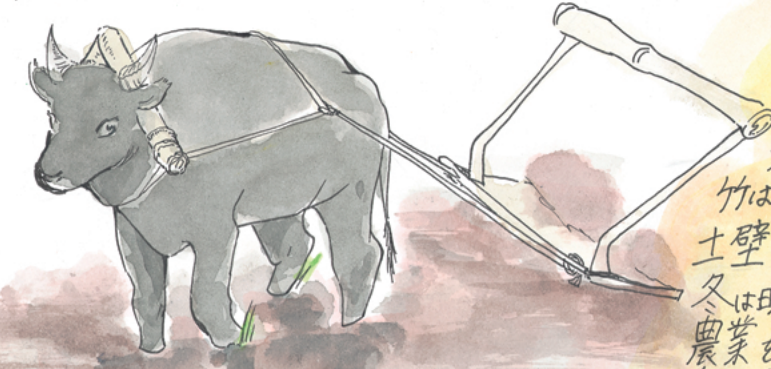
障子を開ければ「ほっといい光が部屋に入る。」

角のない机を使うことでより多くの人が一緒に食事ができる!!

牛糞から肥料へ



田んぼを耕すのを手伝う牛



コンセプト

SDGsな材料を使った、環境に優しい家づくりをテーマに、竹や無垢材を使いリビング空間をデザインしました。
木材は製造時のエネルギー消費量とCO₂排出量が少なく竹は短期間で成長し、耐久性に優れたエコな材料です。
土壁には調湿性、防火性、断熱性に優れており、気密性を高めることで冬は暖かく、夏は涼しく過ごせる家になります。
農業を通じて、牛からミルクを取ったり、田んぼの手伝いもお願いできます。
自分で作った作物を食べ、食の大切さを学ぶことでSDGsの意識を高め、自分SDGsに意欲を持てるようなリビング空間を提案します。

放置竹林を整備して出てきた竹を使った机
国産材を使うことで森林を守り、地球温暖化などの問題解決につながる。



ひと休み

農作業の物置きにも使える

